



tenable.io™

Vulnerability Management

最新の脆弱性管理

現代の IT 環境は変化しています。そのため、脆弱性管理も変化する必要があります。現代の IT 環境には、従来の資産と動的な資産が混在しています。組織は、物理的なサーバーの代わりに、またはそれに加えて、仮想資産やクラウド資産を保有するようになりました。このような資産は必要に応じて迅速に展開されます。今では至る所で目にするモバイルデバイスによるネットワーク利用も増えています。必要な可視性を得るには、従来の四半期ごと、月ごと、さらには週ごとのスキャンでさえも不十分です。

組織が必要としているのは、現代の動的な資産に含まれる脆弱性を識別する複数の方法を提供し、脆弱性への取り組み方と優先順位の付け方についての明確な提案を与え、組織ごとに異なる多種多様なニーズを柔軟に満たすソリューションです。

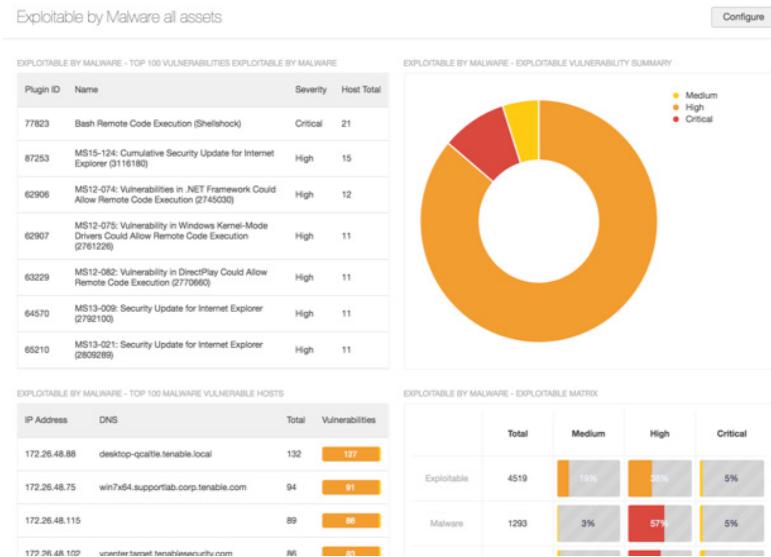
Tenable.io の Vulnerability Management アプリケーションは、現代の非常に困難な脆弱性管理の課題に新たなアプローチで取り組みます。Tenable.io の Vulnerability Management は、変化し続ける環境の中で、高度な資産識別アルゴリズムを使って動的な資産と脆弱性に関する極めて正確な情報を提供します。能率的なインターフェイス、わかりやすいテンプレートとガイダンス、シームレスな統合により、セキュリティチームの効率を最大限に高めます。可視性と知見が最重要な場合、Tenable.io の Vulnerability Management は、随時適切なアクションに集中できるように貴社をお手伝いいたします。

主な特長

- **ユーザーフレンドリーなエラスティック資産ライセンスによる ROI の向上** :Tenable.io の Vulnerability Management では、市場初となる資産に基づくライセンスモデルを用意しています。このモデルでは、資産に複数の IP アドレスがあっても、1つの資産に対してライセンスユニットが1つだけ使用されます
- **包括的な評価オプションによる盲点の解消** :Tenable.io の Vulnerability Management に組み込まれた Nessus® センサー（アクティブセンサー、エージェントセンサー、パッシブ監視センサーの組み合わせ）は、スキャンの範囲を最大化し、脆弱性の盲点を減らすのに役立ちます
- **資産に基づく脆弱性の追跡による正確さの向上** :Tenable.io の Vulnerability Management では、資産とその脆弱性を従来のどのソリューションよりも正確に追跡できます
- **あらかじめ構築された統合による補完的なソリューションの活用** :Tenable.io の Vulnerability Management では、多くの補完的なソリューションとの統合があらかじめ構築されているため、脆弱性管理の方法をすばやく簡単に拡張し、ビジネスを保護できます



Tenable.io の Vulnerability Management を使うと、
環境内の脆弱性の状態をいつでも識別できます。



このマルウェアの攻撃対象を示すダッシュボードをはじめ、事前に作成されたいくつものダッシュボードやレポートが組み込まれている **Tenable.io** の **Vulnerability Management** は、セキュリティチームが脆弱性の修正に効果的に優先順位を付けるのに役立ちます。

最新の脆弱性管理

ユーザーフレンドリーなエラスティック資産ライセンス

Tenable.io の Vulnerability Management では、市場初となる資産に基づくライセンスモデルを用意しています。このモデルでは、資産に複数の IP アドレスがあっても、1つの資産に対してライセンスユニットが1つだけ使用されます。また、このソリューションのエラスティックモデルでは、ライセンス数が一時的に超過した場合でもスキャンは引き続き許可され、ほとんどスキャンされていない資産や、一時的なバーストのために使用されたライセンスを自動的に解放します。

包括的な評価オプション

Tenable.io の Vulnerability Management では、Nessus センサー（アクティブセンサー、エージェントセンサー、パッシブ監視センサーの組み合わせ）を使用して、スキャンの範囲を最大化し、脆弱性の盲点を減らします。この組み合わせのデータセンサーを使うと、スキャンするのが難しい資産（エージェントにより分析された一時的なデバイスや、パッシブなトラフィック監視で監視できる医療機器や工業制御機器などの精密なシステム）を脆弱性管理プログラムに組み入れることができます。

正確な資産に基づく脆弱性の追跡

Tenable.io の Vulnerability Management では、資産とその脆弱性を、従来のどのソリューションよりも正確に追跡できます。高度な資産識別アルゴリズムは多数の属性（Tenable ID、NetBIOS 名、MAC アドレス、その他多数）を使用し、移動場所や存続期間にかかわらず資産の変化を正確に追跡します。

あらかじめ構築された統合

Tenable.io の Vulnerability Management では、よく利用されるパッチ管理、資格情報管理、モバイルデバイス管理など、脆弱性管理を補完するソリューションとの統合があらかじめ構築されているため、脆弱性管理の方法をすばやく簡単に拡張し、ビジネスを保護できます。

能率的なユーザーインターフェイス

Tenable.io の Vulnerability Management では、最新のユーザーインターフェイスと、ガイド付きのアプリケーション内メッセージングにより、評価を実行するなどの一般的な作業がこれまでより容易になります。CIS や DISA STIG などのベストプラクティスフレームワークに従ったテンプレートや構成監査チェックがあらかじめ定義されているため、通常よりもはるかに少ない労力で組織を保護できます。

文書化された API と統合 SDK

十分に文書化された API セットと SDK を利用すれば、Tenable.io の機能と脆弱性データの共有を自動化したり、Tenable.io プラットフォーム上にシステムを構築したりすることが簡単にできます。追加料金なしでこれらのツールを使用し、脆弱性データの価値を最大限引き出すことができます。

アップタイム保証付きの SLA

Tenable は、Tenable.io 用の堅固なサービスレベルアグリーメント (SLA) により、脆弱性管理の業界では初めてアップタイム保証を提供しています。Amazon Web Services などの業界をリードするクラウドベンダーのように、SLA を満たさない場合にはサービスクレジットが支給されます。

PCI 認定 Approved Scanning Vendor

Tenable.io は、PCI 認定 Approved Scanning Vendor (ASV) ソリューションなので商業企業やサービスプロバイダーは、インターネットに接続している自社のシステムが、PCI Data Security Standard (PCI DSS) 外部ネットワーク脆弱性スキャン要件に基づいて安全であることを実証できます。

トレーニング

Tenable では、Tenable.io を初めて使用するユーザーにこの製品を最大限活用するための知識とスキルを提供するトレーニングや、熟練したユーザー向けの高度なトピックのトレーニングを実施しています。

各コースは、[Tenable のウェブサイト](https://tenable.com)からオンデマンドで履修できます。



詳細情報 : tenable.com のサイトをご覧ください
お問い合わせ : sales@tenable.com宛てにメールを送信するか、tenable.com/contact のサイトをご覧ください

Copyright © 2017 Tenable Network Security, Inc. All rights reserved. Tenable Network Security および Nessus は、Tenable Network Security, Inc. の登録商標です。Tenable および Tenable.io は、Tenable Network Security, Inc. の商標です。その他のすべての製品またはサービスは、各所有者の商標です。EN-JUN12017-V7